

商品企画を行うことで市場を創出し、干支の置物で圧倒的シェアを確保する陶磁器製造業者

愛知県瀬戸市の(株)中外陶園(従業員 48 名・資本金 1,500 万円)は、干支置物、雛人形などを企画・製造・販売している。商品企画に注力することで新たな市場を生み出し、陶器製の干支の置物では、国内において圧倒的なシェアを確保している。

同社では季節ものなどの販売期間の短い商品を開発している。自社のディレクターが全国の百貨店を回り、売場にマッチする商品を企画開発している。また、自社の技術開発ノウハウの強みを徹底的に分析し、如何に他社製品と差別化できるかを検討してきた。市場に合うものを生産するだけでなく、マーケティングにより市場を作っていくことを積極的に行っている。自社直営ショップなどにより、消費者との接点も築いている。

瀬戸市は、様々な種類の土や道具、分業体制により積み重ねられてきたノウハウを抱えているが、市場の求めるものに合わせた大量生産地から、創作活動の場へ転じるべきと考えている。

消費者との接点となるミュージアム

